

高圧陸上電源接続 システム



Alternative
Maritime
Power

停泊中の船舶に陸上電力を供給 カーボンニュートラルの実現

排気ガスやCO2排出量の低減

寄港中に船内の発電機エンジンを止め、必要な電力を陸上電源から船内に受電する設備です。船舶から排出される環境汚染物質（CO2, Nox, Sox, PM）を低減することができます。

国際規格IEC/ISO/IEEE80005-1に準拠

世界の主要港では排ガス規制が進んでおり、IEC規格に準拠した積極的な設備導入が進められています。

コンテナ船のみならず、フェリー、バルクキャリアなどへの搭載検討が増え、さまざまな船種・サイズに対応しています。

Why JRCS? ~JRCSの3つの特長~

1 ワンストップサービス

訪船調査から、ご提案、仕様書作成、機器製造、工事監督、引き渡しまで、すべてJRCS1社で完結することによって、お客様の業務負荷が軽減するとともに、スピーディーな設置工事が可能です。

2 数々の搭載実績にもとづく 多様なニーズへの対応力

搭載実績は、新造船、就航船合わせて100隻以上。AMPだけでなく、他社製の高圧配電盤や低圧配電盤など関連する製品の改造にも対応することができます。

3 信頼性の高い アフターサービス

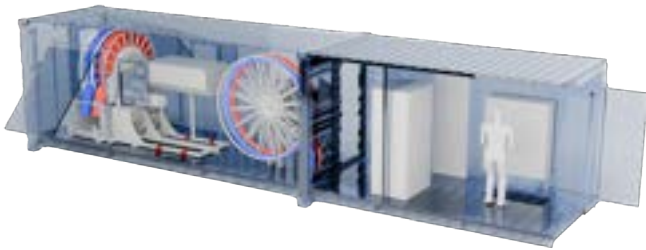
アメリカをはじめ、ヨーロッパ、シンガポール、上海など、世界の主要港にサービスステーションを有し、現地の熟練したサービスエンジニアがスタンバイ。港に接続する際のコミッショニングにも柔軟に対応します。

製品の特長

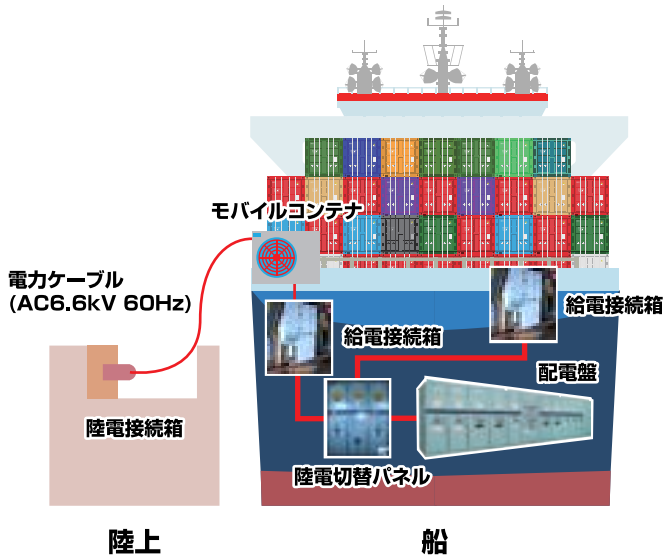
1 モバイルコンテナ方式

右舷・左舷のいずれかに設置

- ・ 就航船への追設機器をコンテナ内に集約することで、工期短縮や早期運用に貢献
- ・ 航路変更時の設備搭載/撤去に柔軟に対応でき、就航船の改造に最適
- ・ 船側もケーブルリールを使用することができ、作業性が向上/接続箱設置位置の最適化が可能
- ・ 陸側ケーブルリール55mに対応可能



画像提供：HYUNDAI WELDING CO., LTD.



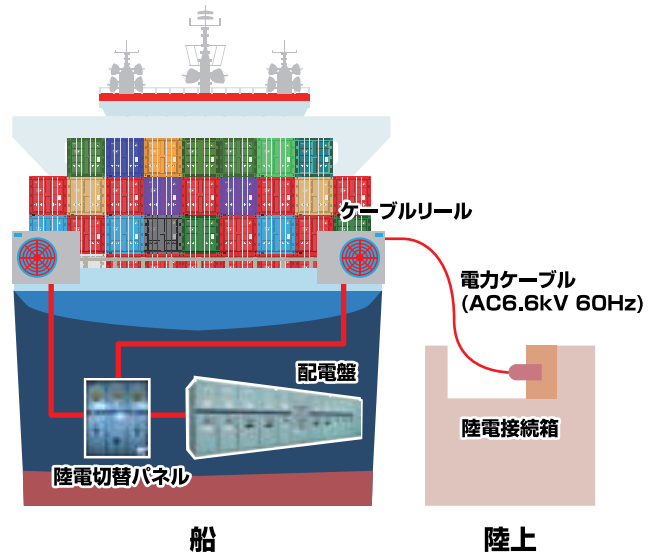
2 固定方式

両舷(右舷・左舷)に固定設置

- ・ 受電準備時間が最短
- ・ 防滴カバーを標準装備、サイズカスタマイズが可能
- ・ 航路変更によるコンテナ管理不要
- ・ 陸側ケーブルリール55mに対応可能



画像提供：HYUNDAI WELDING CO., LTD.



搭載までの流れ



JRCS株式会社

- 下関本社 ■ 東京本社 ■ 豊浦事業所
- オランダ ■ シンガポール ■ 上海

URL: www.jrcs.co.jp E-mail: jrcs@jrcs.co.jp Tel: (083) 775-2030



お問い合わせはこちら